

# A Unique mechanism of cancer immune evasion

講演者

京都大学大学院 医学研究科  
腫瘍生物学講座 教授  
小川 誠司 先生

日時: 平成28年8月2日(火) 17:00~18:30

場所: 金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

小川先生は、がんの網羅的なゲノミクスやインフォーマティクスの第一人者です。最近では、画期的な抗体治療が進んでいる、“PD1”のリガンドであるPD-L1遺伝子の3'領域に共通して生じる構造異常によって引き起こされる免疫回避のユニークな遺伝学的機構を報告しました (*Nature*, 2016)。

このユニークな構造異常は、多くのヒトがん種で認められており、この異常が抗腫瘍免疫を積極的に回避しているがんを同定するための遺伝学的マーカーとなる可能性も示唆されました。今回、小川先生には最新の研究結果も含めて、ご講演をお願いしました。皆様奮ってご参加下さい。